

# 東近江の桜

— 中路融人と織田瑟々 —

会期／令和5年4月8日(土)～6月11日(日)

前期 4月8日(土)～5月7日(日)

後期 5月9日(火)～6月11日(日)

※会期中展示替え有り

会期中の休館日／毎週月曜日

入館料／大人300(250)円、小中学生150(100)円 ※( )内は20名以上の団体料金

共催／川合寺町桜画展開催委員会



織田瑟々「有明桜図」個人蔵  
撮影／金田杜道 提供／名古屋城総合事務所



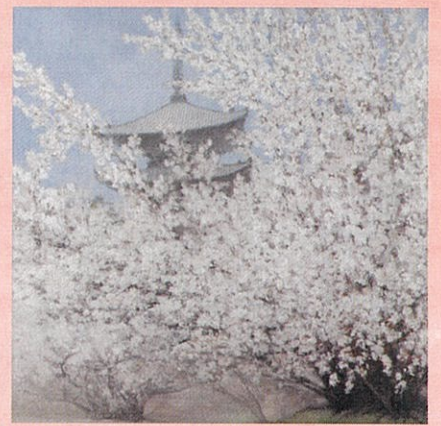
中路融人「海津の桜」

東近江市 近江商人博物館・中路融人記念館

Sakura in Higashioomi  
-Nakaji Yujin and Oda Shitsushitsu-

# 東近江の桜

— 中路融人と織田瑟々 —



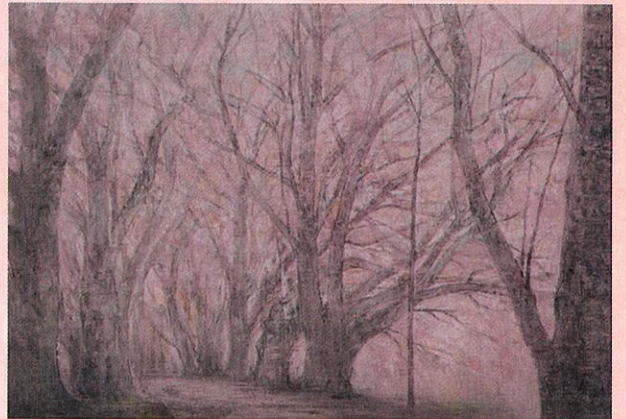
中路融人「御室の桜」

滋賀県各地の風景を描いた中路融人（一九三二〜二〇一七）。母の故郷である

湖国の情景を豊かに描きました。中でも海津大崎の桜は、春になると近くの宿に逗留し自転車で写生に通いました。また、晩年は京都の神社仏閣と桜の風景も描いています。

織田瑟々（一七七九〜一八三二）は、東近江市川合寺町の女流画家です。織田信長の九男信貞を先祖に持ち、桜画の名手として知られる京都の三熊派の創始者、三熊思孝の妹・露香のもとで絵を学びます。生涯にわたる桜を描き続け、地元には多くの桜画が残されています。

本展では、東近江市ゆかりの二人が描いた桜の作品を紹介します。時代もスタイルも異なる二人の桜画は、それぞれ異なる魅力で私たちを魅了します。展示室に爛漫と広がる桜の景色をお楽しみください。



中路融人「桜」



織田瑟々「帆立桜真図」個人蔵  
撮影/金田社道 提供/名古屋城総合事務所

※前期のみ展示

## 関連事業

講演会「掛軸の保存と修理 -後世に受け継ぐために-

4月29日(土) 13:30~15:00

講師：株式会社坂田墨珠堂 代表取締役 坂田さとこ氏  
定員：100名 無料（展示をご覧になる場合は別途入館料が必要です。）

要申込

※イベントの詳細や最新の情報は、当館ホームページをご確認ください。

近江商人博物館で同時開催

4月22日(土)~6月25日(日)

収蔵資料紹介展

「博物館のお蔵出し」

博物館の収蔵庫に眠る普段展示する機会が少ない資料の中から、興味深い資料を紹介します。



## 東近江市 近江商人博物館・中路融人記念館

〒529-1421 滋賀県東近江市五箇荘竜田町583番地(てんびんの里文化学習センター内)  
TEL 0748-48-7101 IP 050-5802-3134  
URL <https://e-omi-muse.com/omishounin-boy.html>

- 開館時間 午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日 月曜日・祝日の翌日・年末年始(臨時休館あり)
- 入館料 大人300円(250円)小中学生150円(100円)※( )内は20名以上の団体料金
- 交通機関
  - ・JR琵琶湖線 能登川駅から近江鉄道バス「八日市駅行」で「金堂」または「ぶらざ三方よし前」下車徒歩約15分
  - ・近江鉄道 五箇荘駅から徒歩約25分
  - ・名神高速道路 八日市ICから車で約20分、蒲生SICから車で約25分、湖東三山SICから車で約25分、竜王ICから車で約30分、彦根ICから車で約40分

